

2023年8月26日

第1回 ごちやませの会

共生・多機能型デイサービスについて



株式会社ハート & アート 代表取締役 茂木有希子



事業内容紹介

2011年11月 株式会社ハート & アート設立 (さいたま市見沼区)

2012年4月①「リハビリ & デイサービス ダイアリー」

(若い障害者・難病の方々の在宅支援部門：40歳～)

2014年4月②「チルドレンズ・リハステーション ダイアリー」

(重症心身障害児の地域支援部門：1歳～18歳 (高校3年生))



2019年5月 移転・リニューアルオープン！！

共生・多機能型デイサービス ダイアリー (全年齢対象型リハビリ施設)

2019年6月③「モア・リハステーション ダイアリー」

(社会復帰を目指す部門：18歳～65歳)

2020年4月④「ピア・リハステーション ダイアリー」

(重度の障害の方々の生活の場・会社：18歳～65歳)

* 「ピア・リハステーション」開設に伴い、③④は多機能型となり

「ダイアリー」に名称変更し、それぞれ「モア・リハステーション部門」「ピア・リハステーション部門」となる。



共生・多機能型
ダイアリーサービス

多機能型

児童福祉法：児童発達支援事業
チルドレンズ・リハステーション ダイアリー
未就学児

児童福祉法：放課後等デイサービス
チルドレンズ・リハステーション ダイアリー
就学～18歳

多機能型

障害者総合支援法：自立訓練（機能訓練）
共生型地域密着型通所介護

ダイアリー（モア・リハステーション）
18歳～65歳

障害者総合支援法：生活介護

ダイアリー（ピア・リハステーション）
18歳～65歳

介護保険法（通所介護）40歳～

リハビリ&デイサービス ダイアリー

**就労定着支援事業
（予定）**

機能訓練から復職・就職
された方々を対象に生活
面・職場環境面等への支
援を実施

機能訓練との一体型

理念・行動指針

【理念】

「心にふれる、心をつなぐ、心が生きる」

【行動指針】

- ・わたしたちは出会いを大切に、利用者様の心の声に耳を傾けます
- ・わたしたちは知識・技術・感性に基づき人と人、人と社会をつなぎ利用者様が住み慣れた場所で生活し続けることを支援します
- ・わたしたちは利用者様の生きる希望と生きた証を創るための地域支援を行います

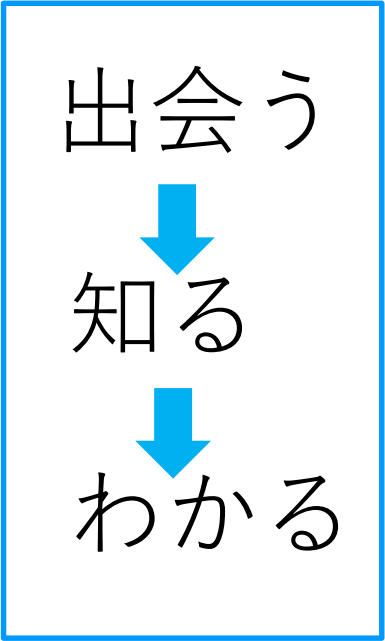
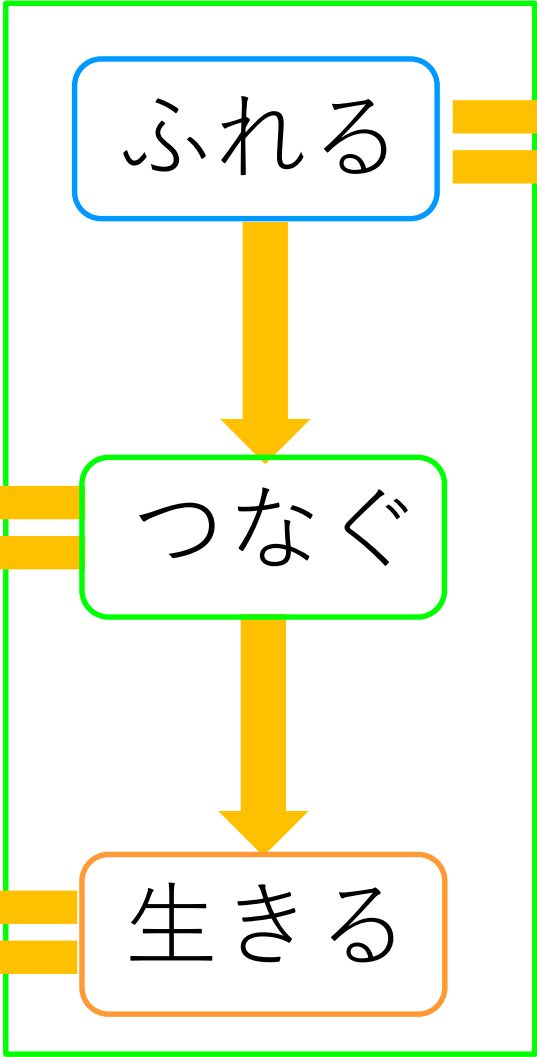
自分のため、家族のため、大切な誰かのために
役割を持って生きることを支援

施設の理念

人と人
人とモノ
人と社会資源

再び生きていこうと思う
もっと生きたいと思う

専門職の働きかけと
当事者の意識改革



地域への働きかけと
当事者の意識改革

障害当事者のインタビューから見えてくるもの

後天性（中途）の障害

出来ていた頃の自分が
基準



以前の自分との比較



介助への抵抗感



この先の人生の不安



家族への介護負担

支援：セカンドライフ
としての再出発を伴走

先天性（幼い頃から）の障害

出来ないことだらけの
自分が基準

■ 介助者 ≠ 家族との生活が日常
■ 出来なかったことができる喜び
■ 一度しかない人生を楽しむ

支援：積み上げていく
人生を伴走

～ビジョン～

- ★全年齢対象型の一体型の施設
- ★居場所・行き（生き）場所がないと考える方々の地域施設
- ★対象者の人生を伴走することができる場所
- ★職員も幸せになれる施設



新しい場所に自分たちの施設を設計・建築しよう



施設移転前の最後の日

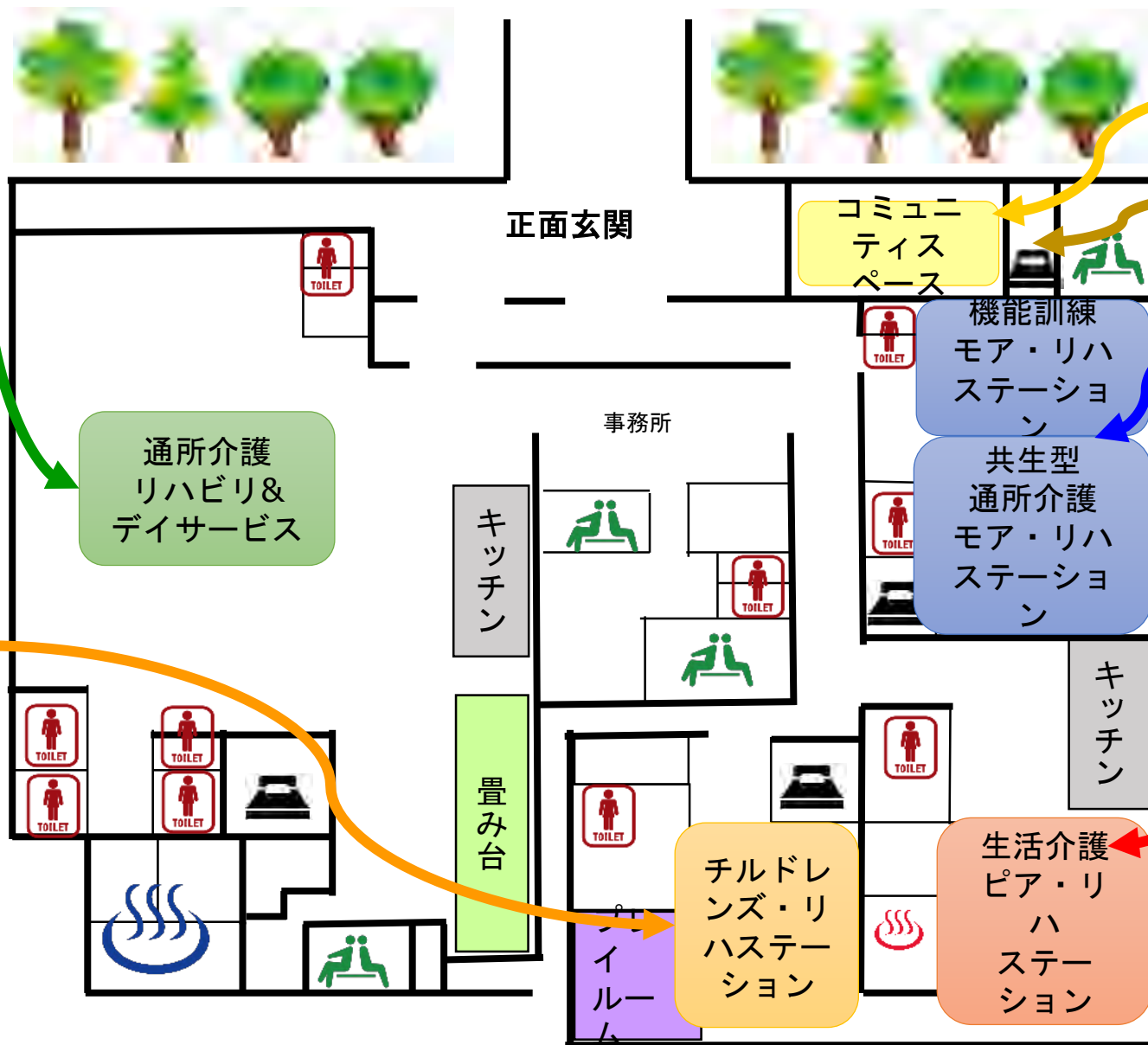


新施設完成（2019年5月）



- 定員40名／日
- 基本：40歳以上
- 職場復帰、家庭での役割などの社会復帰や在宅生活の維持・向上
- 送迎あり
- 昼食あり
- 一般浴槽あり
（*練習のための限定的入浴）

- 定員5名／日
- 医療的ケア児を含む重症児
- 家庭、学校、病院、療育機関、他施設をつなぐ
- 学校ごとに一部送迎あり



通所介護
リハビリ&
デイサービス

子どもズ・リハ
ステーション

生活介護
ピア・リハ
ステーション

- 誰でも利用可能
- 漫画本1800冊以上
- 待合場所や休憩場所、くつろぎのスペース

介助者のための仮眠室

- 定員14名／日
- 基本：18～65歳
- 有期限の機能訓練
- 職場復帰、家庭での役割などの社会復帰支援、生産活動（販売）
- 高次脳機能障害のための訓練
- 一部送迎あり
- 昼食なし

- 定員6名／日
- 18歳以上の重症者
- 生活の場の中での訓練、生産活動（販売）
- 送迎あり
- 昼食あり
- 機械浴槽あり



職員構成 (2023年8月現在)

○作業療法士
常勤4名、非常勤11名

○理学療法士
常勤6名、非常勤8名

○言語聴覚士
常勤1名、非常勤2名

○看護師
常勤2名、非常勤9名

○介護職
(サポート・アテンダント)

常勤2名、非常勤1名

○保育士・児童指導員・生活支援員
常勤3名、非常勤2名

○医師
非常勤1名

○その他
9名

計62名
(うちOT・PT・ST 33名)



地域の人たちや子供たちが障害児・者に興味を持つ施設創り

当事者からの発信

私たちの

地域の理解

① 当事者から発信する
② 当事者から発信する内容を聞き取り、共生する方法を提案、実施
→①②により双方向の理解・かかわりを作り、社会を支える仕事
= 地域でのリハビリテーション施設に役割

取り組みの紹介



コミュニティスペースの設置（出会う場の提供）



- ・ 1800冊以上の漫画や絵本
- ・ 保護者、家族の仮眠室完備

- ・ 放課後、遊びに来た子供たちに施設の利用者が勉強を教えたり、遊びを教える
- ・ 重症児のママと地域のママたちが出会う
- ・ 地域の人たちに重症児・者の生活に触れてもらう



土曜親子講座の開催

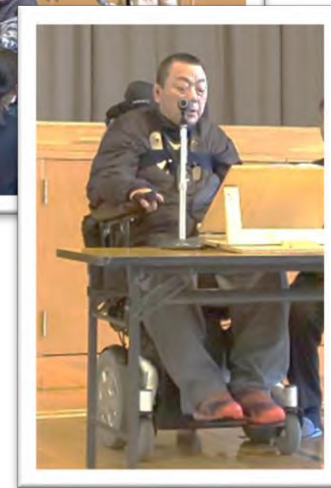


土曜親子講座の開催 地域で暮らすさまざまな障害を持つ方々の生活を知ろう！



中学校での講演会

- ・ 全校生徒300名以上の前で1時間の講演会開催
- ・ 有名なパラスポーツ選手などが呼ばれることが多いが、障害者の実態を知ってもらうためにKさんが講演
- ・ 前半：講義、後半：実技



ウェルフェアトレード：一つの一人の作品として認められる社会へ



訓練から役割へ



左手の折り紙職人 TEA



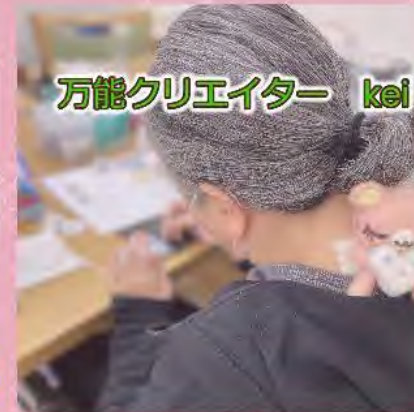
完成度・満足度100%のクリエイター
柘榴 (ざくろ)



2finger クリエイター
くれしん



麻痺手の切り絵職人
kirie kazue



万能クリエイター kei



独創的でハイクオリティな
クリエイター
yucca



笑顔を生み出すクリエイター
Lunaly bear



Dさん 女性 60歳代 仕事中に脳出血発症（左片麻痺（左利き））

Dさんの切り絵はアクセサリーにもなり「kirie kazue」というクリエイターとして販売開始



社会とのつながり：生活から生きる力へ

生活介護（ピア・リハステーション）では、生産活動にてオリジナルのアクセサリーや絵画を使った商品を作成している。売れた分は毎月オペレーティブ・コミッションとして利用者に支払われる。





MAO

物語をイメージ
できるような
ダイナミックで
せん細な世界観で
手にする人を
ワクワクさせる



SHUNNOSUKE

自由なタッチでえがく絵は
がれの気持ち伝わり
見る人の気分を明るくさせる



MAIKO

たくみな色使いと力強い
タッチが生み出す
マニッシュな世界観が
勇気と元気をあたえる



大きな電車の
色を重ね
神秘的な色合いで
見る人を
みりょうさせる

AKITO

生きる力からライフワークへ



fish painter aki

” 頸髄損傷（首から下が動かない）＋ 和食の料理人”
包丁を筆に持ち替え、魚をキャンバスでさばきます

魚々曆（ぎょぎょこよみ）、魚々ファイル、魚々バッグなど
魚の魅力を知り尽くした料理人が描くリアルな魚は
「食べたくなる」「持ちたくなる」作品ばかり



絵画開始から2年半



絵画開始から3年



鱈

にしん
ニシン目 ニシン科
別名 春告魚

北海道では「ニシン」漁で財を成した細元に由来する「鱈御殿」が建ち並ぶほどであった
身欠き「ニシン」煙製「コロン」春にイイ煮締めた「ニシン」を「ニシン」加工品とされる
2022.1.19 A. Kokubo

塩蔵品は「文」の「子」呼ばれる



姫鯛

ひめだい
スズキ目
フエダイ科

食性は肉食性で小魚甲殻類・頭足類を小動物を幅広く捕食する
身は白身で高級食材として評価されている

東京周辺 毎日諸島付近でもオキナワに分布して中深掘釣りの対象魚として人気がある
旬は春から夏年間を通じて本格的な味は秋から



鮎魚女

あいなめ
カサゴ目
アサギ科

日本沿岸の比較的塩分濃度の低い岩礁域に広く生息する
底生動物を食用にすること
全長30cm前後のものが六十前後を超えると個体もある
屋行性で岩礁に群がって泳ぎ、甲殻類、多毛類などを捕食する

産卵期は春から夏にかけて、最も盛期は晩秋から冬

身脂肪の多い「白身」の「アサギ」呼ばれる

刺身・煮付け・唐揚げ・潮汁・焼物・干物・味噌汁・おしん・漬物・粕漬り・おしん・食す



公魚

かかさぎ
カサゴ目
カサゴ科

日本内海や湖に生息する冷水性の硬骨魚で、食用魚である。愛知や徳川十二代将軍徳川家康に年貢として納められ、江戸時代には公儀御用魚として納められた。

産卵期は冬から春にかけて、最も盛期は晩秋から冬にかけて大群をなして河川を溯り、淡水中の水草や枯れ木などに付着性の卵を産みつける

本県の産地は豊田、甘藷漬り、保存食にもなる



国リハと連携し、3Dプリンターで筆用のスタンド制作



絵画風景

これだけの筆を使いこなす



fish painter aki





多様性と共生



社会とのつながり: 収入を得る

利用者の方々の作品を一般のマルシェにて販売





施設の理念

マルシェという場で
ダイアリーを知る

人と人
人とモノ
人と社会資源

作品を手にした
人たちとダイア
リーがつながる

出会う

知る

わかる

再び生きていこうと思う
もっと生きたいと思う

作品を手にした人
たちの生活が潤う
ダイアリーの職員
・利用者が役割と
やりがいをもつ

地域への働きかけと
当事者の意識改革

専門職の働きかけと
当事者の意識改革

一人の障害者の存在は、地域を変え、社会を変える
その「あと押し」と「伴走」が私たちの仕事

handmade Diary



ホームページ



ネットにて販売中！！
「handmade Diary」
BASE
<https://diaryshop.official.ec>





ご清聴ありがとうございました

お問い合わせ

y_mogi@heart-art.co.jp

048-682-2150

埼玉県さいたま市見沼区南中野 9 3 0 - 1